

製品名: DCL-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09838**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	26kDa

抗原情報

遺伝子名	CD302 CD302; CLEC13A; DCL1; KIAA0022; CD302 antigen; C-type lectin BIMLEC; C-type lectin domain family 13 member A; DEC205-associated C-type lectin 1; Type I transmembrane C-type lectin receptor DCL-1; CD antigen CD302
別名	
遺伝子 ID	9936.0
SwissProt ID	Q8IX05
免疫原	抗血清はヒト CD302 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 51-100

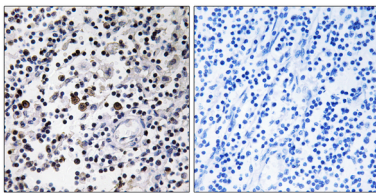
背景

CD302 は、細胞接着と移動、エンドサイトーシスと貪食に関与する C 型レクチン受容体です (Kato et al., 2007 [PubMed 17947679])。[OMIM 提供、2008 年 8 月]、機能: 捕捉した抗原を細胞外スペースから特殊な抗原処理区画に導くエンドサイトーシス受容体として機能します (類似性による)。B リンパ球の増殖を抑制します。、その他:アイソフォーム 2 およびアイソフォーム 3 は、LY75 および CD302 を含む mRNA を共転写する転写制御メカニズムによって HRS 細胞で生成され、その後、遺伝子間スプライスされた mRNA が生成されて LY75/CD302 融合タンパク質が生成されます。、オンライン情報:DEC-205,PTM:N グリコシル化されています。、類似性:1 つの C 型レクチン ドメインを含みます。、類似性:1 つのフィブロネクチン II 型ドメインを含みます。、類似性:1 つのリシン B 型レクチン ドメインを含みます。、類似性:10 個の C 型レクチン ドメインを含みます。、組織特異性:骨髄細胞株および B リンパ球系細胞株で発現されます。アイソフォーム 2 およびアイソフォーム 3 は、ホジキン・リード・シュテルンベルグ (HRS) 細胞と呼ばれる悪性ホジキンリンパ腫細胞で発現します。、組織特異性: 脾臓、胸腺、結腸、末梢血リンパ球で発現します。骨髄系および B リンパ球系細胞株で検出されます。アイソフォーム 2 およびアイソフォーム 3 は、ホジキン・リード・シュテルンベルグ (HRS) 細胞と呼ばれる悪性ホジキンリンパ腫細胞で発現します。、

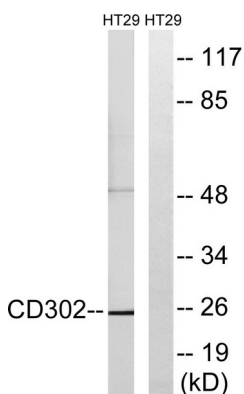
研究分野

免疫学

画像データ



CD302 抗体を用いたパラフィン包埋ヒトリンパ節組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



CD302 抗体を用いた HT-29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。